

JQA

JQAは、ISO/IEC 17025の要求事項を満たした校正機関です

# 確かな計測を、もっと身近に。

- ▶ JCSS/A2LA シンボルマーク付き校正証明書を発行
- ▶ 国内最大級の校正品目・認定範囲
- ▶ 国内外メーカー問わず校正
- ▶ 出張校正対応
- ▶ 各種セミナー開催

JCSS このシンボルは、国際 MRA 対応 JCSS 認定事業者であることを示すものです。計量計測センター (JCSS 0029)、中部試験センター (JCSS 0064)、関西試験センター (JCSS 0071) および九州試験センター (JCSS 0104) は国際 MRA 対応 JCSS 認定事業者です。

JCSS このシンボルは、米国試験所認定協会 (A2LA) から認定された校正機関であることを示すものです。計量計測センター (1400.01)、中部試験センター (1400.04)、関西試験センター (1400.03) および九州試験センター (1400.05) は ISO/IEC 17025 に基づき A2LA から認定された機関です。

## 一般財団法人 日本品質保証機構

TEL: 042-679-0144  
FAX: 042-679-0187

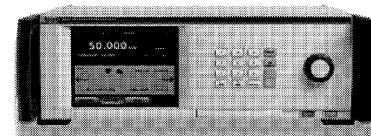
- 計量計測センター営業課 (東京都八王子市)
- 福島営業所 (福島県郡山市)
- 中部試験センター営業課 (愛知県北名古屋市)
- 広島営業所 (広島県広島市)
- 関西試験センター営業課 (大阪府東大阪市)
- 九州試験所 (福岡県久留米市)

JQA 校正 検索

## 価値ある高性能

### FLUKE Calibration のハイエンド圧力・気体流量校正ソリューション

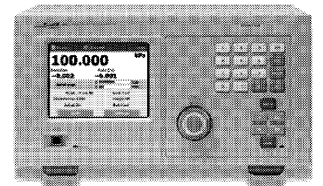
FLUKE Calibration のハイエンド圧力校正機器と気体流量校正機器は、世界の国家標準を支える圧倒的なパフォーマンスと長期的安定性により、貴社の品質保証ニーズにお応えします。



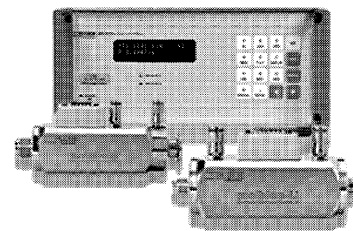
モジュラー式圧力コントローラ 6270A/8270A/8370A



デジタル基準圧力計 RPM4



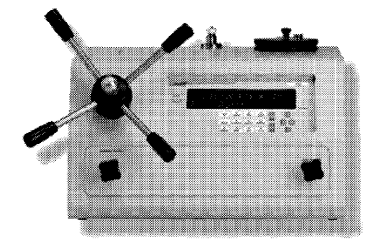
圧力コントローラ 7250/PPC4



気体流量校正器 molbloc/molbox1+ システム



重錘計圧力天びん PG9000/PG7000



電子式テッドウェイトスター E-DWT-H

大手技研は、FLUKE Calibration の認定サービスプロバイダ、そして、国際 MRA 対応の第一階層 JCSS 校正事業者として、校正機器の輸入販売だけでなく、テクニカルコンサルティング、エンジニアリング、機材のメンテナンス、修理、再校正まで、一貫したサービスを提供。お客様の頼れるビジネスパートナーとして様々な形でサポートいたします。

## 株式会社大手技研

main.sales@ohtegiken.co.jp  
http://www.ohtegiken.co.jp

本社: 茨城県つくば市千現2-9-1 TEL: 029-855-8778 FAX: 029-855-8700  
関西営業所: 兵庫県明石市松の内2-1-8 6F TEL: 078-926-1178 FAX: 078-926-1180

# 11月1日は計量記念日

「計量記念日」は現行の計量法が施行された1993年11月1日にちなみ、経済産業省が制定した記念日。併せて11月を計量強調月間とし、全国各地で計量制度の啓発活動などが実施される。計量の基礎を定め、適正な実施を確保する計量制度は通貨制度とともに経済活動、社会生活を成り立たせる最重要基盤だ。計量記念日を機に、計量制度の意義・重要性について認識を深めよう。

## 計量制度が支える社会

計量とは長さ、質、時間や体積、面積、気体、ガス、食品や燃料など、わたわたの日常生活、正しく量られて活けてはなしの深い、重要なことを前提に使用のから、比較容量、電料金が算出される。気のコクククス、特定の基準」とされる存在でなければならぬ。その制度を支えているのが計量制度。計量普及広報誌「計量の基礎」を用いては、広く共通認識として普及し、深く信頼を啓発するため、日本計量振興協会は普及啓発行為を指す。導き出された値は産業や学術の基礎となり、社会、技術、経済の発展に大きく寄与してきた。

計量法は「計量の基準を定め、適正な計測の実施を確保し、もって経済の発展及び文化の向上に寄与すること」を目的として制定された。特に経済活動においてはお互いが共通の基準で正確な「物差し」を用いなければ、フェアな取引は成立しない。また生産現場では、正確な加工、組み立てができていないと、製品の品質が低下し、コストが膨らんでいく。計量は、私たちの生活を支える重要な基盤である。

## ポスター・標語 日常生活に浸透

今年度のポスターには、日常生活に浸透している「計量」の重要性を伝える。日常生活に浸透している「計量」の重要性を伝える。日常生活に浸透している「計量」の重要性を伝える。



今年度のポスターは「クレヨンしんちゃん」を採用

- 令和3年度 計量啓発標語入選作品
- 最優秀作品賞 計量は暮らしを支える 社会の基盤 山田 響子さん (東京都)
  - 優秀作品賞 計量は 知恵と努力と 技術力 南 和男さん (神奈川県)
  - 計量は品質を守る第一歩 正しい計量深まる信頼 安沢 弘晃さん (神奈川県)

「何でもないか」つてみよコンテスト」の発表・表彰、特別講演が行われた。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための、コンテストの実施は見送られ、計量啓発標語のみ発表・表彰する。

## 大手技研

大手技研は米フルク・キャリブレーションのハイエンド圧力校正機器営業総代理店。同社製の重錘形圧力天びん、油・空圧圧力コントローラなどの輸入販売からメンテナンス、校正サービスまでを行っている。校正部門は圧力分野の特定・標準機器を持つ第一階層のJCSS登録認定事業者であり、多国籍で相互認証する国際MRAに対応。校正専用の優れた設備とISO/IEC 17025に基づき、メーカーを問わず国内外の圧力計測機器の校正を受託できるのが特徴。さらに質量・温度分野のJCSS登録・認定事業者でもあることから、重錘形圧力天びんに必要な圧力、質量、温度の3分野の校正をワンストップで受託できる。

## イマダ

イマダは荷重測定器の専門メーカー。自動車、電子機器などの工業製品や食品、医療など幅広い業界に荷重測定を提案し続けている。主力の荷重測定器のほか、測定の再現性を向上させる測定スタンド、専用試験機、測定データの管理・分析用ソフトウェアなど、荷重測定に関する製品を取りそろえる。また本社に製品を実際に操作できる実験室を設置し、顧客の技術相談や試験測定に対応している。昨年から自社で販売している顧客向け、オンライン測定相談サービス「Force Channel」や会員制交流サイト(SNS)フェイスブックの公式ページを開発し、オンラインでの情報提供も進めている。

### 幅広いフィールドで活躍するイマダの荷重測定

センサー付け検出可能表示器eZT 多種なアタッチメントで様々な測定を可能に

- 圧縮試験
- 膨張試験
- せん断試験
- 引張試験
- せん断試験
- 引張試験

IMADA 株式会社イマダ TEL: 0532-33-3288 FAX: 0532-33-3866

## 50th Anniversary 『白金抵抗温度センサー 50年』

Ptセンサー 誕生 50年 感謝の気持ちを皆様へ

ANNIVERSARY SINCE 1971 NETSUSHIN

液体水素 (-253℃) に用いる 極低温用標準白金抵抗温度計 NSR-13K-1000

The Origin Of All Engineering

超モノづくり部品大賞「環境関連部品賞」受賞 ※温度係数1.3851のPt1000Qも製作可能です。

## 50th Anniversary 『白金抵抗温度センサー 50年』

NETSUSHIN https://www.netsushin.co.jp/ Ptセンサーのトップメーカー

原点技術

## 圧力計測のグローバルスタンダード 祝 11月1日 計量記念日

長野計器グループは、計量法に基づく 圧力の国際MRA認定事業者です。

長野計器グループは、国際相互認証MRA/JCSS認定事業者として、計量・計測の根幹の一つである圧力の標準を、幅広い業界のお客様へ提供しています。

※ GC15・GC16: 精度向上、圧力レンジ拡充、血圧計用基準圧力計仕様を追加ラインアップ。

長野計器株式会社 品質保証部 (JCSS0080) ・ 株式会社ナガノ計装 計測器校正サービスセンター (JCSS0143) ・ 株式会社双葉測器製作所 校正室 (JCSS0094) は、認定基準として ISO/IEC 17025 (JIS Q 17025) を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互互認に署名しています。

長野計器 JCSS 0080 長野計器 JCSS 0143 株式会社双葉測器製作所 JCSS 0094

長野計器 株式会社 本社: 東京都大田区東馬込一丁目30番4号 TEL: 03-3776-5311 FAX: 03-3776-5320

ナガノ計装 株式会社 本社/東京営業所: 〒143-0022 東京都大田区東馬込一丁目30番4号 (長野計器ビル) TEL: 03-5718-3281 FAX: 03-5718-0238

双葉測器製作所 株式会社 本社: 〒116-0012 東京都荒川区東尾久八丁目21番14号 TEL: 03-3894-6848 FAX: 03-3800-8155

## 日本品質保証機構

日本品質保証機構 (JQA) は「マネジメントシステム」「製品・材料・情報セキュリティ・ロボット」「環境保全への取り組み」などに関する認証、試験、検査を実施する第三者機関。全国19拠点で計測器の校正、ISOマネジメントシステムやJIS (日本産業規格) マークの認証、電気製品や医療機器の製品試験などを提供している。

計量計測事業では1963年の校正業務開始以来の経験と実績に基づき、校正可能品目の範囲を拡大。日本の計量標準供給の一翼を担う。幅広い分野で計量法校正事業者登録制度 (JCSS) や米国試験所認定協会 (A2LA) 認定による校正が可能だ。技術力の高い信頼できる校正を特徴としている。

## ネツシン

ネツシンは白金抵抗温度計に特化したセンサーメーカー。一般に白金抵抗温度計はサイズが大きく応答時間も遅いという欠点を持つとされるが、同社では独自の微細加工技術により、ごま粒やケシの実よりも小さいセンサーを製造。応答速度の欠点も解消し、半導体や生命工学、医療機器などの先端産業に供給している。

最近では水素が液化する253度C以下でも、高精度で計測できる標準温度計を商品化。温度の国際基準「1990年国際温度目盛 (ITS-90)」に世界で初めて準拠させた。カーボンニュートラル実現に向け、その到来が待たれる水素社会に欠かせないツールとして、広く注目を集めている。



万能測長機 [ULM601]

# Sureであること

当社は認定基準として JIS Q 17025 (ISO/IEC 17025) を用い、認定スキームを ISO/IEC 17011 に従って運営されている JCSS の下で認定されています。

JCSS を運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。当社は国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0188は当標準室の認定番号です。



## 校正は当社にお任せ下さい

【長さ】 マイクロメータ  
ブロックゲージ (比較測定法による)

【電気 (直流・低周波)】 直流電流発生装置 交流電圧発生装置  
直流電流測定装置 交流電圧測定装置  
直流電圧発生装置 直流抵抗発生装置 交流電流発生装置  
直流電圧測定装置 直流抵抗測定装置 交流電流測定装置

電子計測器・度量衡の校正

## 株式会社 宝 栄

栃木県宇都宮市宝木本町1192-27  
TEL.028-665-4494 FAX.028-665-4495  
キャリブレーションセンター  
栃木県宇都宮市石那田町140-3  
TEL.028-678-5445 FAX.028-665-5667

<http://www.houei.jp>

E-mail [info@houei.jp](mailto:info@houei.jp)

## シンワ測定

シンワ測定はJCSSの登録事業者である。同社品証部は多国間で相互認証する国際MRA対応の「長さ」区分JCSS登録事業者として、直尺、鋼製巻尺、ノギス、マイクロメーターといった計測器の校正サービスをを行う。同社発行の校正証明は相互承認署名機関・国の間で同等の校正証明として受け入れられる。

また、同社は長さの測定器だけでなく、角度や温度など、幅広い分野をカバーする測定機器メーカーであり、創業以来「はかるもの」のエキスパートとして実績を上げてきた。「はかる」のその先を創造し、持続可能な社会の発展に貢献すること」を使命にしている。

## 長野計器

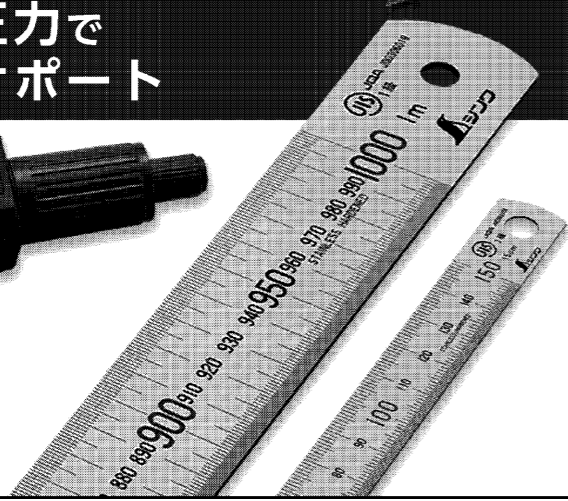
長野計器は圧力計や圧力センサー、温度計などの計測機器の開発、製造、販売を手がけている。品質保証部門は1998年、圧力部門で最初のJCSS認定事業者となった。「重錘形圧力天びん」「デジタル圧力計」「機械式圧力計」の3種類でJCSS校正業務を担う。

同社のJCSS校正事業の校正範囲に差圧校正が加わり、気体差圧5kPa以上200kPa以下の校正が可能。それ以外のJCSS校正範囲は絶対圧力10kPa以上350kPa以下、ゲージ圧力 (負の気体圧力) が80kPa以上10kPa以下、ゲージ圧力 (正の気体圧力) が10kPa以上7kPa以下。一方、ゲージ圧力 (正の液体圧力) は1kPa以上500kPa以下。

## 宝 栄

宝栄は電子測定器や度量衡、圧力計などの校正、レンタル・リース、電機設備施工を手がけている。多国間で相互認証する国際MRAに対応したJCSSの認定事業者として、「電気 (直流・低周波)」に関する各種の校正事業を拡充している。

既存の登録認定である直流・交流の電圧・電流・抵抗のそれぞれ発生装置と測定装置が認定されている。これにより各種ニーズにワンストップで対応していく。将来は温度や圧力、質量なども対象にできるように、登録認定の追加を目指す。



弊社JCSS校正サービスの対象

直尺、鋼製巻尺、ノギス、外側マイクロメーター

詳しくはお問い合わせください

## シンワ 測定株式会社

蒸物流センター / 〒959-1276 新潟県燕市小池3481  
●新潟営業係 TEL.0256-63-8130(代) FAX.0256-63-8132



シンワ測定株式会社 品証部は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0092は、シンワ測定株式会社品証部の認定番号です。

国家基準の校正力で  
確かな測定をサポート